



びわ湖の秘密を探ろう③

# 水の色（にごり）にちがいはあるのかな



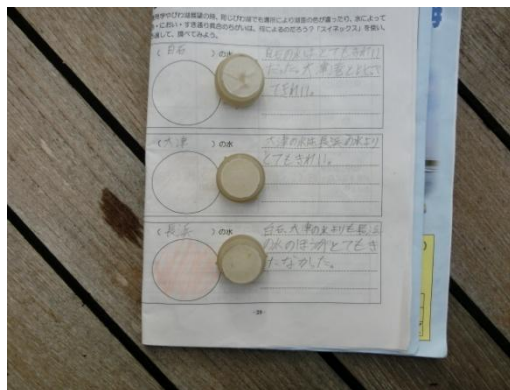
活動のねらい ●びわ湖の水のにごり具合を比べ、そのちがいの主な原因について考えることで、自分たちの生活の関連に気づくことができる。	【場 所】 3階甲板後方
	【時 間】 30分
	【準備物】 ●スィネックス（10個） ●注射筒（10個） ●ろ紙 ●バケツ ●水（例／白石付近・長浜港沖・大津港沖）

## 主な活動の流れ

●…児童の活動      ○…教師のはたらきかけ

### 長浜港、白石、大津港の水の色（にごり）を比べて考えよう

- 長浜港、白石、大津港の水を、スィネックスでろ過する。
- 各地のろ紙の色のつき方を比較することで、プランクトンの量のちがいに気づく。



- プランクトンの多い少ないと、場所の関係性を考える。





びわ湖の秘密を探ろう③

## 水の色（にごり）にちがいはあるのかな



### 活動上の留意点

#### ●学習の準備について

- ・ 3つの水（長浜港沖、白石付近、大津港沖）の入ったバケツをそれぞれ2つずつ用意する。
- ・ 3つの地点の写真を掲示できるとよい。

#### ●長浜港、白石、大津港の水をスイネックスでろ過する。

- ・ ろ紙に付着したものを比べやすくするために、150 ml（3回分）の水をスイネックスでろ過する。
- ・ 水を押し出す際、力を入れすぎるとろ紙が破れてしまうので気を付けさせる。
- ・ 周囲の様子を確認してから、水を押し出させる。

#### ●各地のろ紙の色のつき方を比較することで、プランクトンの量のちがいに気づく。

- ・ 3つの地点のろ紙の色のつき方からプランクトンの量について考えさせる。

※天候によって、予想通りの結果が得られないこともある。

#### ●プランクトンの多い少ないと、場所の関係性を考える。

- ・ びわ湖の写真や人工分布図等を掲示し、プランクトンの量と場所の関係性を考えさせたい。